

# 甲斐市立竜王北中学校 自己評価書（前期・後期）

平成28年2月1日（月）作成

校長 清水 千春

記述者 教頭 興石 信

学校教育目標 「豊かな心を持ち 自ら学び たくましく生きる生徒の育成」

## 学校経営方針

- (1) 豊かな人間性の育成
- (2) 確かな学力を育む指導と評価
- (3) 体力向上と健康安全意識の向上
- (4) 愛情と信頼に基づく生徒指導の充実
- (5) 安全安心を基盤とし、家庭や地域に開かれた信頼される学校づくり

## 分析・作成にあたって

・分析にあたっては、以下の考え方を基本としてまとめていくこととした。

### （教職員アンケートについて）

- ・回答群A（そう思う）とB（ややそう思う）をまとめて「肯定的な回答」とし、回答率が90%を上回るものは「達成ができています」として評価する。
- ・「肯定的な回答」が80%を下回る項目は、本校の課題とする。
- ・市全体と比べて5ポイント以上の差がある項目は、本校の特徴として捉えるものとする。
- ・前期と比べて5ポイント以上差がある項目は、本年度の特徴として捉えるものとする。
- ・A：4点、B：3点、C：2点、D：1点として回答を数値化し、各項目の平均値も算出した。

### （生徒アンケートについて）

- ・創甲斐教育推進大綱の目標となる指標となっている項目、教職員アンケートの内容と関連がある項目については適宜取り上げる。

### （保護者アンケートについて）

- ・教職員アンケートの内容と関連がある項目については適宜取り上げる。

### （評価書の構成について）

- ・全体を3部構成とし、1 全体の評価結果、2 項目ごとの評価結果、3 まとめとした。

## 1 全体の評価結果

### （教職員アンケート）から

- ・肯定的な回答が45項目中39項目で90%を超え、教職員が高い意識で教育活動に取り組んでいる。
- ・本校のオリジナル項目としているⅢ⑨「習得した知識・技能を活用する授業」(95.3%)、V⑨「小中連携を生かした教育活動」(100.0%)、VI③「読書に積極的に取り組むような指導」(100.0%)、VI④「学校行事に進んで取り組むような指導」(100.0%)、VI⑤「強化週間等を活かした指導」(95.8%)、VI⑥「生徒が発表活動に主体的に取り組むような指導」(95.9%)については全て、肯定的な回答が90%を超えている。
- ・肯定的な回答が80%を下回る項目は、Ⅲ④「個に配慮した授業」(69.5%)、V①「地域の人材や地域の教育力を生かす指導」(69.5%)、V②「保護者・地域の願いを聞く等、情報収集の機会の確保」(78.2%)の3項目であった。

### <肯定的な回答が、市全体と比べて5ポイント以上の差があった項目>

- Ⅱ①「学校施設の定期点検と処理・報告」-8.4ポイント（本校 88.5% 市 96.9%）
- Ⅱ②「危機管理マニュアルの理解」-6.5ポイント（本校 88.5% 市 95.0%）
- Ⅲ④「個に配慮した授業」-19.4ポイント（本校 69.5% 市 88.9%）
- Ⅲ⑤「評価規準と評価方法を明確にした授業」-6.7ポイント（本校 90.4% 市 97.1%）
- Ⅲ⑥「教材・教具等を活用した授業」-13.4ポイント（本校 81.0% 市 94.4%）
- V①「地域人材や地域の教育力を生かす指導」-8.7ポイント（本校 69.5% 市 78.2%）
- V②「保護者・地域の願いを聞く等、情報収集の機会確保」-7.3ポイント（本校 78.2% 市 85.5%）

<肯定的な回答が、前期に比べて5ポイント以上の差があった項目>

- Ⅱ⑥「他の教職員との相互理解や信頼関係」+7.7ポイント（後期 100% 前期 92.3%）
- Ⅴ①「地域の人材や地域の教育力を生かす指導」+11.2ポイント（後期 69.5% 前期 58.3%）
- Ⅱ②「危機管理マニュアルの理解」-7.7ポイント（後期 88.5% 前期 96.2%）
- Ⅲ④「個に配慮した授業」-8.8ポイント（後期 69.5% 前期 78.3%）
- Ⅲ⑤「評価規準と評価方法を明確にした授業」-9.6ポイント（後期 88.5% 前期 96.2%）

（生徒用アンケート）から

・「創甲斐教育推進大綱」の目標となる指標として示された項目については、次の通りである。

<キャリア教育の推進>

・「将来の夢や希望を持っていますか」に肯定的な回答をした生徒の割合

（市）H31 目標値 80% （本校）76.7% ※前期比：-3.5ポイント

番号	質問内容		A率	B率	C率	D率	A+B
20	「将来の夢や希望を持っていますか」 A しっかり持っている B 持っている C あまり持っていない D 持っていない	本校	46.1	30.6	15.1	8.2	76.7
		市	39.5	35.4	18.3	6.8	74.9
		1年	47.3	31.1	13.5	8.1	78.4
		2年	50.6	32.9	12.7	3.8	83.5
		3年	40.5	27.8	19.0	12.7	68.3
		前期本校	52.6	27.6	13.4	6.5	80.2
		前期市	45.1	32.5	15.3	7.1	77.6
		前期1年	52.1	28.8	15.1	4.1	80.9
		前期2年	60.3	33.3	5.1	1.3	93.6
		前期3年	45.0	21.3	20.0	13.8	66.3

<豊かな心の育成>

・「人が困っているときは、進んで助けていますか」に肯定的な回答した生徒の割合

（市）H31 目標値 90% （本校）90.5% ※前期比：-3.1ポイント

番号	質問内容		A率	B率	C率	D率	A+B
4	「人が困っているときは、進んで助けていますか」 A 進んで助けている B 助けている C あまり助けていない D 助けていない	本校	40.3	50.2	9.1	0.4	90.5
		市	34.9	53.1	10.3	1.8	88.0
		1年	39.2	47.3	13.5	0.0	86.5
		2年	38.5	52.6	7.7	1.3	91.1
		3年	43.0	50.6	6.3	0.0	93.6
		前期本校	40.8	52.8	6.0	0.4	93.6
		前期市	35.8	52.5	10.2	1.4	88.3
		前期1年	39.2	55.4	4.1	1.4	94.6
		前期2年	37.2	55.1	7.7	0.0	92.3
		前期3年	45.0	48.8	6.3	0.0	93.8

・「平日、家や図書館などで、一日あたりどのくらいの時間、読書を読みますか」に「30分以上」と回答した生徒の割合 （市）H31 目標値 40% （本校）35.9% ※前期比：-3.4ポイント

番号	質問内容		A率	B率	C率	DEF率	A+B+C
19	「平日、家や図書館などで、一日あたりどのくらいの時間、読書を読みますか」 A 2時間以上 B 1時間以上 C 30分以上 D 10分以上、E 1分以上、F 全くしない ※D率は、D・E・Fの合計値	本校	5.2	10.4	20.3	64.0	35.9
		市	5.6	8.7	21.6	64.1	35.9
		1年	6.8	12.2	25.7	55.4	44.7
		2年	5.1	10.3	21.8	62.8	37.2
		3年	3.8	8.9	13.9	73.4	26.6
		前期本校	4.3	8.2	26.8	60.7	39.3
		前期市	5.9	8.9	25.1	60.1	39.9
		前期1年	4.1	9.6	31.5	54.8	45.2
		前期2年	6.4	7.7	26.9	59.0	41.0
		前期3年	2.5	7.6	21.5	68.3	31.6

・「学校のきまりや約束を守っていますか」に肯定的な回答をした生徒の割合

(市) H31 目標値 93% (本校) 96.6% ※前期比: -2.2ポイント

番号	質問内容		A率	B率	C率	D率	A+B
21	「学校のきまりや約束を守っていますか」 A よく守っている B 守っている C あまり守っていない D 守っていない	本校	58.9	37.7	1.7	1.7	96.6
		市	45.2	48.9	4.6	1.2	94.1
		1年	64.9	32.4	1.4	1.4	97.3
		2年	55.7	39.2	3.8	1.3	94.9
		3年	56.4	41.0	0.0	2.6	97.4
		前期本校	59.1	39.7	0.9	0.4	98.8
		前期市	46.5	48.0	4.5	1.0	94.5
		前期1年	61.6	38.4	0.0	0.0	100.0
		前期2年	60.3	38.5	1.3	0.0	98.8
		前期3年	56.3	41.3	1.3	1.3	97.6

<確かな学力の育成>

・「国語の授業の内容はわかりますか」に肯定的な回答をした生徒の割合

(市) H31 目標値 88% (本校) 87.4% ※前期比: -2.2ポイント

番号	質問内容		A率	B率	C率	D率	A+B
7	「国語の授業の内容はわかりますか」 A とてもわかる B わかる C あまりわからない D わからない	本校	33.3	54.1	10.0	2.6	87.4
		市	38.4	52.0	7.7	2.0	90.4
		1年	29.7	56.8	10.8	2.7	86.5
		2年	20.5	60.3	15.4	3.8	80.8
		3年	49.4	45.6	3.8	1.3	95.0
		前期本校	36.2	53.4	9.1	1.3	89.6
		前期市	40.0	50.4	8.4	1.2	90.8
		前期1年	41.1	53.4	5.5	0.0	94.5
		前期2年	16.7	59.0	20.5	3.8	75.7
		前期3年	50.0	48.8	1.3	0.0	98.8

・「数学の授業の内容はわかりますか」に肯定的な回答をした生徒の割合

(市) H31 目標値 81% (本校) 86.1% ※前期比: -8.1ポイント

番号	質問内容		A率	B率	C率	D率	A+B
8	「数学の授業の内容はわかりますか」 A とてもわかる B わかる C あまりわからない D わからない	本校	37.2	48.9	9.1	4.8	86.1
		市	31.5	47.7	16.3	4.5	79.2
		1年	45.2	42.5	8.2	4.1	87.7
		2年	32.9	45.6	15.2	6.3	78.5
		3年	34.2	58.2	3.8	3.8	92.4
		前期本校	50.6	43.8	3.9	1.7	94.4
		前期市	41.8	43.8	11.5	2.9	85.6
		前期1年	64.9	33.8	1.4	0.0	98.7
		前期2年	42.3	47.4	5.1	5.1	89.7
		前期3年	45.0	50.0	5.0	0.0	95.0

・「平日、学校以外で学年の目標時間の勉強をしていますか」に肯定的な回答をした生徒の割合

(市) H31 目標値 80% (本校) 71.6% ※前期比: ±0ポイント

番号	質問内容		A率	B率	C率	D率	A+B
13	「平日、学校以外で学年の目標時間の勉強をしていますか」 A いつもしている B だいたいしている C あまりしていない D していない ※目標時間 1年 70分、2年 80分、3年 90分	本校	25.9	45.7	21.6	6.9	71.6
		市	23.4	43.1	25.5	8.0	66.5
		1年	32.4	39.2	20.3	8.1	71.6
		2年	12.7	49.4	30.4	7.6	62.1
		3年	32.9	48.1	13.9	5.1	81.0
		前期本校	27.0	44.6	19.3	9.0	71.6
		前期市	19.8	42.3	27.4	10.5	52.1
		前期1年	41.9	41.9	13.5	2.7	83.6
		前期2年	15.4	51.3	23.1	10.3	66.7
		前期3年	25.0	41.3	21.3	12.5	66.3

<健やかな体の育成>

・「朝ごはんを食べて登校していますか」に肯定的な回答をした生徒の割合

(市) H31 目標値 95% (本校) 94.8% ※前期比: +1.3ポイント

番号	質問内容		A率	B率	C率	D率	A+B
17	「朝ごはんを食べて登校していますか」 A いつも食べている B だいたい食べている C あまり食べていない D 食べていない	本校	83.0	11.8	3.5	1.7	94.8
		市	82.1	10.9	4.6	2.3	93.0
		1年	85.1	12.2	2.7	0.0	97.3
		2年	90.9	6.5	1.3	1.3	97.4
		3年	73.1	16.7	6.4	3.8	89.8
		前期本校	87.5	6.0	4.7	1.7	93.5
		前期市	83.9	10.7	3.8	1.6	94.6
		前期1年	90.5	6.8	2.7	0.0	97.3
		前期2年	92.3	5.1	1.3	1.3	97.4
		前期3年	81.0	5.1	10.1	3.8	86.1

- ・「創甲斐教育推進大綱」の目標となる指標として示された項目については、現段階で3項目が目標値に到達しているが、目標値のみにとらわれず本校の教育活動を見直す視点として活用していく。
- ・一方、市の目標値に達していない項目が5項目ある。その中でも、前期同様、「平日の学習時間」は目標値との隔たりが大きい。本校では、独自の家庭学習の取組を行い、学習内容の質の向上を図っているところだが、その指導と関連させる中で目標値(学習時間)の増加が図られるように取り組んできたい。

2 項目ごとの評価結果(達成状況・改善策)

I 学校教育目標に関して・学校経営について(教職員用アンケートから)

- ・全7項目のうち5項目で肯定的な回答が100%である。
- ・「職場の福利厚生・健康管理への配慮」については、前期に比べて4.5ポイント上昇した。

<職場の福利厚生について>

番号	質問内容		A率	B率	C率	D率	A+B
7	あなたの学校は、職場の福利厚生や健康管理について配慮がなされている。 (平均値:後期 3.3、前期:3.3)	本校	46.2	42.3	7.7	3.8	88.5
		市	46.3	43.1	8.1	2.5	89.4
		前期本校	48.0	36.0	16.0	0.0	84.0
		前期市	48.8	40.6	8.1	2.5	89.4

達成状況

- ・引き続き、管理職が、日常的に教職員の観察や声かけを行い、一人一人の勤務状況や抱えている課題や悩み等について把握するよう努める。また、必要に応じて面談等を行い、ストレスが過度に蓄積しないように配慮し、今後も明るい職場づくりをしていく。
- ・校務分掌や学校の組織的な運営について振り返り、新年度に向け見直しを図っていく。
- ・月に一度、定時退勤日を設け、実行していく。

## II 学校運営について（教職員用アンケートから）

- ・8項目中6項目で肯定的な回答が90%を超えた水準にある。
- ・「教職員の相互理解や信頼関係」については、肯定的な回答が前期と比べて7.7ポイント上昇した。

### （教職員アンケートから）

#### <学校施設の定期点検と処理・報告について>

- ・「学校施設の定期点検と処理・報告」については、肯定的な回答が市全体と比べて8.4ポイント、前期に比べて3.8ポイント低くなっている。

番号	質問内容		A率	B率	C率	D率	A+B
1	あなたは、校舎内外の施設点検を定期的に点検し、結果を的確に処理・報告(整備・保全)している。 (平均値:後期3.3、前期3.5)	本校	42.3	46.2	11.5	0.0	88.5
		市	68.4	28.5	3.2	0.0	96.9
		前期本校	57.7	34.6	7.7	0.0	92.3
		前期市	62.5	35.6	1.3	0.6	98.1

#### <危機管理マニュアルの理解について>

- ・「危機管理マニュアルの理解」については、肯定的な回答が市全体に比べて6.5ポイント、前期に比べて7.6ポイント低くなっている。

番号	質問内容		A率	B率	C率	D率	A+B
2	あなたは、危機管理(防犯、防災、事件、事故等)マニュアルを理解している。 (平均値:後期3.3、前期3.6)	本校	50.0	38.5	7.7	3.8	88.5
		市	37.9	57.1	3.7	1.2	95.0
		前期本校	61.5	34.6	3.8	0.0	96.1
		前期市	45.1	46.9	8.0	0.0	92.0

#### <校内研究への主体的な関わりについて>

- ・「校内研究への主体的な関わり」については、肯定的な回答が市全体に比べて5.0ポイント、前期に比べて4.3ポイント低くなっている。

番号	質問内容		A率	B率	C率	D率	A+B
8	あなたは、校内研究に(研修)に主体的に関わっている。 (平均値:後期3.4、前期3.5)	本校	45.8	45.8	8.3	0.0	91.7
		市	52.9	43.8	3.3	0.0	96.7
		前期本校	52.0	44.0	4.0	0.0	96.0
		前期市	51.0	40.6	6.5	1.9	91.6

- ・概ね、良好な状態である。
- ・学校施設については、引き続き、定期点検を実施するとともに、職員会議等を利用し、各教職員がそれぞれの管理場所について日常的に責任をもって観察・点検を行うよう、安全に対する意識の向上を図る。また、必要に応じて、防災に関する研修等も検討していきたい。
- ・危機管理関係のマニュアルについては、年度始の職員会議等を利用したり防災訓練等の実践の場を捉えたりして、内容の周知徹底に努めていく。
- ・校内研究への主体的な関わりについては、市指定公開研究会（11月）があり準備等も含め過密な日程となったことで、研究に対する多忙感等を感じ、それが主体的な姿勢に影響を及ぼした可能性がある。次年度に向けて、教職員の希望や学校の現状を踏まえ、より必要感の感じられる研究テーマや主題を設定していくとともに、授業研究を中心とした実践的な計画を立てることで、より主体的に校内研究に関わっていくことができるような仕組みを考えていきたい。

### Ⅲ 学習指導について（教職員アンケート、生徒用アンケートから）

- ・ 9項目中7項目で肯定的な回答が90%を超えた水準にある。
- ・ 「質問や発言が出てくる授業」については、肯定的な回答が100%である。

（教職員アンケートから）

#### <個に配慮した授業について>

- ・ 「個に配慮した授業」については、前期から肯定的な回答が低かったが、依然としてその傾向にあり、市全体と比べて19.4ポイント、前期に比べてもさらに8.3ポイント低くなっており、本校の課題の一つと言える。

番号	質問内容		A率	B率	C率	D率	A+B
4	あなたは、個に配慮した授業を行っている。 (平均値:後期 2.9、前期 3.2)	本校	21.7	47.8	30.4	0.0	69.6
		市	36.8	52.1	11.1	0.0	88.9
		前期本校	39.1	39.1	21.7	0.0	78.2
		前期市	46.4	44.3	9.3	0.0	90.7

#### <評価規準と評価方法を明確にした授業について>

- ・ 「評価規準と評価方法を明確にした授業」については、市全体と比べて6.6ポイント、前期と比べて9.6ポイント低くなっている。

番号	質問内容		A率	B率	C率	D率	A+B
5	あなたは、評価規準と評価方法を明確にした授業をおこなっている。 (平均値:後期 3.2、前期 3.4)	本校	33.3	57.1	9.5	0.0	90.5
		市	47.5	49.6	2.8	0.0	97.1
		前期本校	43.5	56.5	0.0	0.0	100
		前期市	47.5	50.4	2.2	0.0	97.9

#### <教材教具等を活用した授業について>

- ・ 「教材・教具等を活用した授業」については、市全体に比べて13.4ポイント低くなっている。

番号	質問内容		A率	B率	C率	D率	A+B
6	あなたは、教材教具や備品等を活用した授業を行っている。 (平均値:後期 3.1、前期 3.0)	本校	38.1	42.9	14.3	4.8	81.0
		市	52.1	42.3	3.5	2.1	94.4
		前期本校	27.3	50.0	22.7	0.0	77.3
		前期市	46.4	42.0	11.6	0.0	88.4

- ・ この結果は、教職員が、さまざまな特性をもつ生徒に対してどのような支援を行い、個に応じた適切な学習方法を提示していくか、学習によって身に付けた力をどのように見取り、評価していくかについて、強い課題意識をもっていることの表れであると同時に、これらの課題に対して具体的な取組ができないでいる教職員の現状を反映したものであると考えられる。また、学習に対する支援が必要な生徒に対して、支援員の増員も要求していく必要がある。

#### <学校は楽しいかについて>

（生徒アンケートから）

- ・ 「学校が楽しい」と感じる生徒の肯定的な回答は91.4%であり高い水準にある。ただし、A率にだけに限ると、前期に比べて10.0ポイント低くなっている。

番号	質問内容		A率	B率	C率	D率	A+B
1	学校は楽しいですか。 A とても楽しい B 楽しい C あまり楽しくない D 楽しくない	本校	50.9	40.5	7.3	1.3	91.4
		市	52.5	38.3	6.9	2.4	90.8
		1年	56.8	32.4	10.8	0.0	89.2
		2年	46.8	44.3	5.1	3.8	91.1
		3年	49.4	44.3	6.3	0.0	91.1
		前期全校	60.9	33.9	3.9	1.3	94.8
		前期市	54.6	36.5	6.6	2.2	91.1
		前期1年	73.0	23.0	4.1	0.0	96.0
		前期2年	52.6	41.0	3.8	2.6	93.6
		前期3年	57.5	37.5	3.8	1.3	95.0

(保護者アンケートから)

番号	質問内容		A率	B率	C率	D率	E	A+B
1	お子さんにとって、学校は楽しいところだと思う。	全校	27.5	63.5	6.4	1.3	1.3	91.0
		1年	23.6	66.7	6.9	1.4	1.4	90.3
		2年	20.5	69.2	5.1	2.6	2.6	89.7
		3年	37.5	55.0	7.5	0.0	0.0	92.5

<学校の授業について>

(生徒アンケートから)

- ・「学校の授業が楽しいですか」に対して肯定的な回答は 86.1%であり、高い水準にある。ただし、A率にだけに限ると、前期に比べて12.3ポイント低くなっている。

番号	質問内容		A率	B率	C率	D率	A+B
5	学校の授業は楽しいですか。 A とても楽しい B 楽しい C あまり楽しくない D 楽しくない	本校	28.1	58.0	10.8	3.0	86.1
		市	25.5	54.2	16.2	4.1	79.7
		1年	35.1	52.7	8.1	4.1	87.8
		2年	20.3	60.8	13.9	5.1	81.1
		3年	29.5	60.3	10.3	0.0	89.8
		前期全校	40.4	49.6	7.4	2.6	90.0
		前期市	29.0	53.0	14.1	3.9	82.0
		前期1年	54.8	39.7	5.5	0.0	94.5
		前期2年	26.9	57.7	10.3	5.1	84.6
		前期3年	41.0	50.0	6.4	2.6	91.0

- ・「先生はよく勉強を教えてくださいますか」に対して肯定的な回答は 98.7%であり、前期同様、高い水準にある。本校の生徒と教職員が良好な人間関係を築きながら授業を行っている様子が見えてくる。

番号	質問内容		A率	B率	C率	D率	A+B
6	先生はよく勉強を教えてくださいますか。 A よく教えてくれる B 教えてくれる C あまり教えてくれない D 教えてくれない	本校	55.2	43.5	1.3	0.0	98.7
		市	45.8	50.7	2.6	0.9	96.5
		1年	71.2	27.4	1.4	0.0	98.6
		2年	43.0	54.4	2.5	0.0	97.4
		3年	52.6	47.4	0.0	0.0	100
		前期全校	69.5	29.6	0.9	0.0	99.1
		前期市	50.8	46.0	2.3	1.0	96.8
		前期1年	81.1	18.9	0.0	0.0	100.0
		前期2年	59.0	38.5	2.6	0.0	97.5
		前期3年	68.8	31.3	0.0	0.0	100.0

(保護者アンケートから)

- ・「学校は熱心に授業に取り組んでいると思う」に対して肯定的な回答は 90.4%である。

番号	質問内容		A率	B率	C率	D率	E	A+B
1	学校は熱心に授業に取り組んでいると思う。	全校	17.3	67.1	8.2	0.9	6.5	90.4
		1年	16.7	65.3	9.7	1.4	6.9	82.0
		2年	13.0	71.4	6.5	1.3	7.8	84.4
		3年	21.5	65.8	8.9	0.0	3.8	87.3

<授業中の発言・発表について>

(教職員アンケートから)

- ・「質問や発言が出てくる授業」に対する肯定的な回答は100%であった。

番号	質問内容		A率	B率	C率	D率	A+B
7	あなたは、質問や発言が出てくる授業を行っている。 (平均値:後期 3.4、前期 3.5)	本校	38.1	61.9	0.0	0.0	100
		市	50.7	46.5	2.8	0.0	97.2
		前期本校	27.3	50.0	22.7	0.0	77.3
		前期市	46.4	42.0	11.6	0.0	88.4

(生徒アンケートから)

- ・「授業中に発言や発表をしますか」に対して肯定的な回答は 63.3%であり、前期同様、他の項目に比べると低い。特に、1・2年生は前期と比べてそれぞれ7.7ポイント、5.5ポイント低くなっている。

番号	質問内容		A率	B率	C率	D率	A+B
11	授業中に発言や発表をしますか。 A よくする B する C あまりしない D しない	本校	27.5	35.8	30.6	6.1	63.3
		市	27.6	33.9	29.8	8.7	61.5
		1年	21.9	28.8	46.6	2.7	50.7
		2年	30.4	30.4	31.6	7.6	60.8
		3年	29.9	48.1	14.3	7.8	78.0
		前期全校	30.6	37.1	27.5	4.8	67.7
		前期市	27.5	36.4	27.3	8.7	53.9
		前期1年	18.1	40.3	38.9	2.8	58.4
		前期2年	32.5	33.8	28.6	5.2	66.3
		前期3年	40.5	38.0	15.2	6.3	78.5

<宿題・家庭学習について>

(教職員用アンケートから)

- ・「宿題や家庭学習に対する指導」については肯定的な回答は90.9%であった。

番号	質問内容		A率	B率	C率	D率	A+B
8	あなたは、宿題や家庭学習に対する指導を行っている。 (平均値:後期 3.4、前期 3.4)	本校	50.0	40.9	4.5	4.5	90.9
		市	47.1	46.4	3.6	2.9	93.5
		前期本校	56.5	34.8	4.3	4.3	91.3
		前期市	48.6	42.0	8.7	0.7	90.6

(生徒アンケートから)

- ・「宿題を忘れずにしますか」に対して肯定的な回答は 86.0%であり、前期と比べて7.5ポイント低くなっている。特に、1年生で14.0ポイントと大幅に低くなっている。

番号	質問内容		A率	B率	C率	D率	A+B
12	宿題を忘れずにしていますか。 A よくしている B している C あまりしていない D してしない	本校	41.9	44.1	10.0	3.9	86.0
		市	39.5	45.8	11.4	3.3	85.3
		1年	40.3	40.3	11.1	8.3	80.6
		2年	44.3	44.3	10.1	1.3	88.6
		3年	41.0	47.4	9.0	2.6	88.4
		前期全校	63.6	29.9	6.1	0.4	93.5
		前期市	48.3	40.3	9.5	2.0	88.6
		前期1年	70.3	24.3	5.4	0.0	94.6
		前期2年	64.5	27.6	7.9	0.0	92.1
		前期3年	57.5	36.3	5.0	1.3	93.8

(保護者用アンケートから)

・「お子さんは宿題を忘れずにしていますか」に対して肯定的な回答は85.7%であった。

番号	質問内容		A率	B率	C率	D率	E	A+B
12	お子さんは、宿題(課題)を忘れずにしていますか。	全校	43.5	42.2	8.2	1.7	4.3	85.7
		1年	40.3	44.4	8.3	4.2	2.8	84.7
		2年	45.5	42.9	9.1	0.0	2.6	88.4
		3年	46.3	38.8	7.5	1.3	6.3	84.1

(生徒用アンケートから)

・「平日、学校以外で学年の目標時間の勉強をしていますか」に対して肯定的な回答は71.6%であり、市全体と比べると5.1ポイント高くなっている。前期と比べると、3年生は14.7ポイント上昇しているが、その一方で1年生は12.2ポイント低くなっている。

番号	質問内容		A率	B率	C率	D率	A+B
13	平日、学校以外で学年の目標時間の勉強をしていますか。 (1年:70分、2年:80分、3年:90分) A よくしている B している C あまりしていない D してしない	本校	25.9	45.7	21.6	6.9	71.6
		市	23.4	43.1	25.5	8.0	66.5
		1年	32.4	39.2	20.3	8.1	71.6
		2年	12.7	49.4	30.4	7.6	62.1
		3年	32.9	48.1	13.9	5.1	81.0
		前期全校	27.0	44.6	19.3	9.0	71.6
		前期市	19.8	42.3	27.4	10.5	62.1
		前期1年	41.9	41.9	13.5	2.7	83.8
		前期2年	15.4	51.3	23.1	10.3	66.4
		前期3年	25.0	41.3	21.3	12.5	66.3

(保護者用アンケートから)

・「お子さんは、宿題の他にも家庭で自主学習をしていますか」に対して肯定的な回答は58.0%である。

番号	質問内容		A率	B率	C率	D率	E率	A+B
13	お子さんは、宿題の他にも家庭で自主学習をしていますか。	全校	19.7	38.2	31.6	7.7	2.6	58.0
		1年	9.7	33.3	43.1	11.1	2.8	43.0
		2年	16.7	42.3	28.2	10.3	2.6	59.0
		3年	32.5	37.5	26.3	2.5	1.3	70.0

・家庭学習の指導については肯定的な回答が90%を超えている教職員に比べて、保護者の自主学習に対する肯定的な認識は極めて低いものになっている。

改善策

- ・概ね、良好な状態である。これは、日頃から、教職員が、言語活動の充実を図る授業づくりや「北中ノート」を中心とした学習の習慣化やステップアップ大作戦を中心とした基本的な生活習慣の定着を図るための取組を学校として行っている成果であると言える。
- ・自主学習については、教職員と保護者の認識に差が見られる。保護者の我が子に対する期待を反映している部分もあると思うが、本校として家庭学習の指導や支援の在り方について考えていく参考としたい。
- ・課題としては、一人一人の生徒の学習状況や特性に応じて、いかに適切に支援し、より適正な評価をしていくか、また、より主体的に発言や表現をしていく生徒をいかに育てていくかが挙げられる。これらの課題に対しては、個々の教員の意識や実践に任せるだけでなく、校内研究等を有効かつ計画的に活用し、組織的に取り組んでいくことが大切である。きめ細かな指導法やアクティブラーニング、さらにはユニバーサルデザインによる授業づくりについて研究等を深めていくことも一つの方策であるとする。次年度の校内研究のテーマを何にするかとも絡めて、研究推進委員会を中心に、具体的な方策を検討していきたい。

#### IV 生徒指導について（教職員用アンケート、生徒用アンケート、保護者用アンケートから）

- ・ 6項目全てで肯定的な回答が90%を超えている。

##### <規範意識・きまり等について>

（教職員アンケートから）

- ・ 「児童生徒の規範意識に関する指導」については肯定的な回答が100%である。

番号	質問内容		A率	B率	C率	D率	A+B
2	あなたは、児童生徒の規範意識ををぐくむ指導に取り組んでいる。 (平均値:後期 3.6、前期 3.6)	本校	60.0	40.0	0.0	0.0	100.0
		市	65.0	33.8	1.3	0.0	98.8
		前期本校	60.0	40.0	0.0	0.0	100.0
		前期市	60.6	37.4	1.9	0.0	98.0

（生徒用アンケートから）

- ・ 「学校のきまりや約束ごとを守っていますか」に対して肯定的な回答の割合は96.6%であった。

番号	質問内容		A率	B率	C率	D率	A+B
21	あなたは、学校のきまりや約束ごとを守っていますか。	全校	58.9	37.7	1.7	1.7	96.6
		1年	64.9	32.4	1.4	1.4	97.3
		2年	55.7	39.2	3.8	1.3	94.9
		3年	56.4	41.0	0.0	2.6	97.4

##### <キャリア教育について>

（教職員アンケートから）

- ・ 「生徒の実態に応じた生き方教育（キャリア教育・進路指導）」については肯定的な回答は95.9%であった。「生徒用アンケート」の「将来の夢や希望をもっていますか」に対して「しっかり持っている」「持っている」と回答した生徒の割合は76.7%となっている。

番号	質問内容		A率	B率	C率	D率	A+B
3	あなたは、生き方教育(キャリア教育・進路指導など)を生徒の実態に応じて行っている。 (平均値:後期 3.3、前期 3.3)	本校	29.2	66.7	4.2	0.0	95.9
		市	45.3	49.3	5.3	0.0	94.6
		前期本校	29.2	66.7	4.2	0.0	95.9
		前期市	35.7	60.8	2.8	0.7	96.5

（生徒用アンケートから）

- ・ 「将来の夢や希望をもっていますか」に対して肯定的な回答は76.7%であった。

番号	質問内容		A率	B率	C率	D率	A+B
20	将来の夢や希望を持っていますか。	全校	46.1	30.6	15.1	8.2	76.7
		1年	47.3	31.1	13.5	8.1	78.4
		2年	50.6	32.9	12.7	3.8	83.5
		3年	40.5	27.8	19.0	12.7	68.5

##### <問題行動、いじめ、不登校等の早期発見・早期対応について>

（教職員アンケートから）

- ・ 「問題行動、いじめ、不登校等の早期発見・早期対応」については肯定的な回答は95.8%である。

番号	質問内容		A率	B率	C率	D率	A+B
4	あなたは、問題行動(いじめ、不登校等)の早期発見・早期対応ができています。 (平均値:後期 3.4、前期 3.4)	本校	45.8	50.0	4.2	0.0	95.8
		市	49.4	48.1	1.9	0.6	97.5
		前期本校	45.8	45.8	8.3	0.0	91.6
		前期市	46.1	50.0	3.9	0.0	96.1

(生徒用アンケートから)

- 「困ったことがあったら相談できる先生はいますか」に対して「いる」と回答した生徒の割合は67.7%、「あまりいない」は25.9%、「いない」は6.5%になっている。

番号	質問内容		A率	B率	C率	D率	A+B
10	困ったことがあったら相談できる先生はいますか	全校	67.7		25.9	6.5	
		1年	73.0		20.3	6.8	
		2年	68.4		27.8	3.8	
		3年	62.0		29.1	8.9	

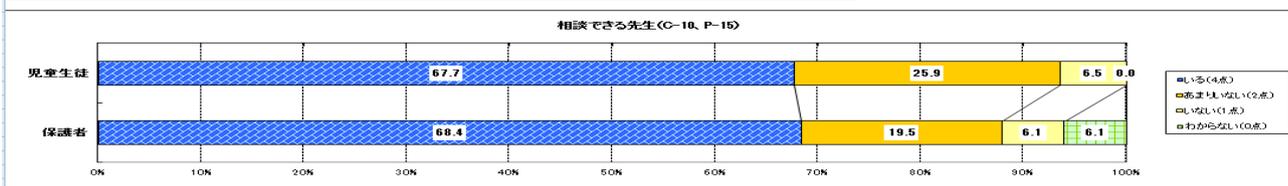
(保護者アンケートから)

- 「お子さんのことで、相談できる先生はいますか」に対して「いる」と回答した保護者の割合は68.4%、「あまりいない」は19.5%、「いない」は6.1%になっている。

番号	質問内容		A率	B率	C率	D率	E率
15	お子さんのことで、相談できる先生はいますか。	全校	68.4		19.5	6.1	6.1
		1年	63.4		15.5	11.3	9.9
		2年	62.8		29.5	3.8	3.8
		3年	77.2		13.9	3.8	5.1

相談できる先生(C-10、P-15)

	平均値	いる(4点)	あまりいない(2点)	いない(1点)	わからない(0点)
児童生徒	3.29	67.7	25.9	6.5	
保護者	3.39	68.4	19.5	6.1	6.1



(生徒用アンケートから)

- 「困ったことがあったら相談できる友達はいますか」に対して「いる」と回答した生徒の割合は82.3%、「あまりいない」は13.8%、「いない」は3.9%になっている。

番号	質問内容		A率	B率	C率	D率	A+B
3	困ったことがあったら相談できる友達はいますか	全校	82.3		13.8	3.9	
		1年	83.8		8.1	8.1	
		2年	88.6		8.9	2.5	
		3年	74.7		24.1	1.3	

<保護者・地域との連携について>

(教職員アンケートから)

- 「保護者・地域・関係機関との連携」については肯定的な回答が100%である。

番号	質問内容		A率	B率	C率	D率	A+B
6	あなたの学校は、児童生徒の健全育成のために、学校・保護者・地域及び関係機関との連携が図られている。 (平均値:後期3.4、前期3.5)	本校	42.3	57.7	0.0	0.0	100.0
		市	52.5	44.9	2.5	0.0	97.4
		前期本校	50.0	50.0	0.0	0.0	100.0
		前期市	50.0	47.4	2.6	0.0	97.4

改善策

- 概ね、良好な状態である。
- ただし、「生き方教育」「いじめ等の早期発見」「保護者・地域住民との連携」については、教職員と生徒・保護者の捉え方に食い違いが見られるので、こうした回答状況を謙虚に受け止め、改善に向けて取り組んでいかなければならない。
- 「困ったことがあったときに相談できる先生がいない」生徒が6.5%、「困ったことがあったら相談できる友達がない」生徒が3.9%いる。この中には、相談できる先生も友達も両方ともいないという生徒がいることも考えられる。このことを深く受け止め、全教職員が日頃の生徒との関わりを見つめ直し、よりよい生徒との関係づくりを今後も地道に進めるとともに、家庭と連携し、子どもの小さな変化を逃さないように努めていきたい。

## V 地域との連携について（教職員アンケート、保護者アンケートから）

- ・ 9項目中7項目で肯定的な回答が90%を超えている。
- ・ そのうち、「ホームページによる学校の教育活動の発信」、「PTA活動への主体的な参加」、「保護者のPTA活動への協力」、「小中連携を生かした教育活動」については100%である。

### <地域の教育力の活用、地域の要望等について>

#### （教職員アンケートから）

- ・ 「**地域人材や施設を活用した教育活動**」については69.6%であり、前期と比べると11.2ポイント上昇しており、特に、A率の伸びが大きい。ただし、市全体78.2%と比べると依然として大きな差がある。

番号	質問内容		A率	B率	C率	D率	A+B
1	あなたは、教育活動の中に地域の人材や施設を活用し、地域の教育力を生かす指導を行っている。 (平均値:後期2.8、前期2.5)	本校	13.0	56.5	26.1	4.3	69.6
		市	21.2	57.0	19.2	2.6	78.2
		前期本校	4.2	54.2	25.0	16.7	58.4
		前期市	15.4	60.4	17.4	6.7	75.8

#### （教職員アンケートから）

- ・ 「**保護者や地域の学校への要望を聞くなど情報収集の機会**」については78.2%であり、前期と比べると3.2ポイント上昇しているものの、市全体85.5%と比べると依然として大きな隔りがある。ただし、A率だけを見ると13.4ポイント大きく上昇している。

番号	質問内容		A率	B率	C率	D率	A+B
2	あなたは、保護者や地域の願いに応えるため、学校に対する要望等を聞くなどの機会を設け、情報収集を行っている。 (平均値:後期3.0、前期2.8)	本校	21.7	56.5	21.7	0.0	78.2
		市	30.5	55.0	13.9	0.7	85.5
		前期本校	8.3	66.7	25.0	0.0	75.0
		前期市	23.3	63.3	12.0	1.3	86.6

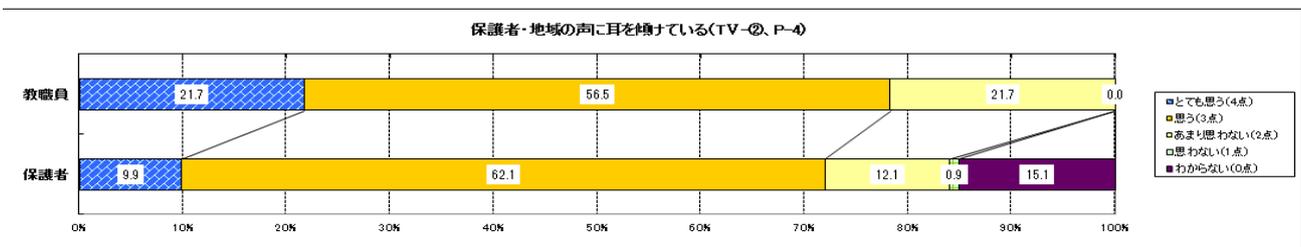
#### （保護者アンケートから）

- ・ 「**学校は、保護者・地域住民からの声に耳を傾けている**」という問いに対して「とても思う」「思う」と回答した保護者の割合は72.0%にとどまっている。

番号	質問内容		A率	B率	C率	D率	E率	A+B
4	学校は、保護者・地域住民の声に耳を傾けていると思う。	全校	9.9	62.1	12.1	0.9	15.1	72.0
		1年	6.9	52.8	16.7	1.4	22.2	59.7
		2年	5.2	66.2	14.3	1.3	13.0	71.4
		3年	17.5	66.3	8.8	2.5	10.0	83.8

保護者・地域の声に耳を傾けている(TV-②、P-4)

	平均値	とても思う(4点)	思う(3点)	あまり思わない(2点)	思わない(1点)	わからない(0点)
教職員	3.00	21.7	56.5	21.7	0.0	-
保護者	2.95	9.9	62.1	12.1	0.9	15.1



達成状況

改善策

- ・ 概ね、良好な状態である。
- ・ 2学期以降、人権擁護委員、税務署職員、卒業生等、外部人材を招いての人権教室、租税教室、学年道徳などを実施してきた。今後も、地域の住民を含めた外部人材を効果的に学校の教育活動に取り入れ、豊かな体験を子供達に提供できるように努めていきたい。
- ・ 今後も学校委員会、学校評価委員会等を活用し、保護者や地域の学校に対する声を聞く機会の充実を図っていく。また、地域にある学校として、地域の方と協働しながら子ども達を育成していく意識を教職員一人一人が高めていくように努めていきたい。

## VI 学校の特色に関して（職員用アンケート、生徒アンケート、保護者アンケートから）

- ・全6項目で肯定的な回答が95%を超えている。
- ・その中でも「挨拶指導」、「授業参観・学校開放日の実施」、「読書指導」、「行事指導」は100%である。

### <あいさつについて>

#### （教職員用アンケートから）

番号	質問内容		A率	B率	C率	D率	A+B
1	児童・生徒が進んで挨拶するよう、指導に努めている。 (平均値:後期3.8、前期3.7)	本校	76.9	23.1	0.0	0.0	100.0
		市	71.7	27.7	0.6	0.0	99.4
		前期本校	69.2	30.8	0.0	0.0	100.0
		前期市	75.8	24.2	0.0	0.0	100.0

#### （生徒用アンケートから）

番号	質問内容		A率	B率	C率	D率	A+B
18	地域の人と出会ったら挨拶をしていますか。	全校	58.5	34.9	5.7	0.9	93.4
		1年	62.5	33.3	4.2	0.0	95.8
		2年	50.0	44.9	3.8	1.3	94.9
		3年	63.3	26.6	8.9	1.3	95.9

#### （保護者用アンケートから）

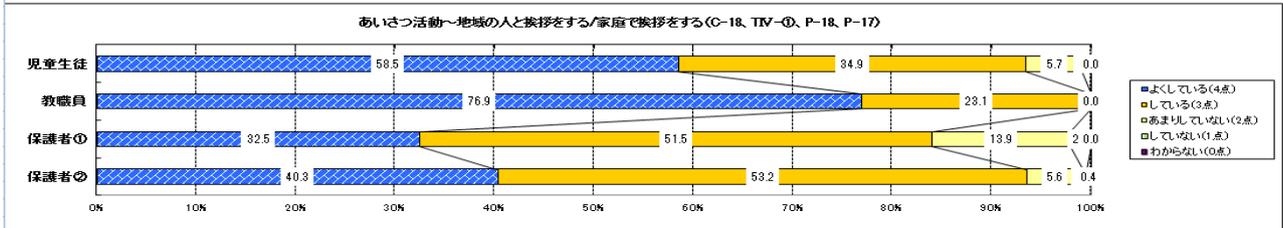
番号	質問内容		A率	B率	C率	D率	E率	A+B
18	ご家庭では、お子さんに地域の人々と出会ったら挨拶をするように言っていますか。	全校	32.5	51.5	13.9	2.2	84.0	84.0
		1年	33.3	48.6	13.9	4.2	81.9	81.9
		2年	32.1	55.1	10.3	2.6	87.2	87.2
		3年	32.1	51.3	16.7	0.0	83.4	83.4

達成状況

#### あいさつ活動～地域の人と挨拶をする/家庭で挨拶をする(C-18、TIV-①、P-18、P-17)

\*保護者①は地域の人との挨拶、保護者②は家庭での挨拶について

	平均値	よくしている(4点)	している(3点)	あまりしていない(2点)	していない(1点)	わからない(0点)
児童生徒	3.51	58.5	34.9	5.7	0.9	-
教職員	3.77	76.9	23.1	0.0	0.0	-
保護者①	3.14	32.5	51.5	13.9	2.2	0.0
保護者②	3.34	40.3	53.2	5.6	0.4	0.4



### <行事指導について>

#### （教職員用アンケートから）

番号	質問内容		A率	B率	C率	D率	A+B
4	紫龍祭・強歩大会・合唱発表会等に生徒が進んで取り組むよう、指導に努めている。 (平均値:後期4.0、前期3.9)	本校	95.8	4.2	0.0	0.0	100.0
		市	82.5	16.9	0.6	0.0	99.4
		前期本校	92.0	4.0	4.0	0.0	96.0
		前期市	78.0	20.7	1.3	0.0	98.7

#### （保護者用アンケートから）

番号	質問内容		A率	B率	C率	D率	E率	A+B
23	学校は、紫龍祭・強歩大会・合唱発表会等の行事に力に取り組んでいると思う。	全校	53.9	43.1	1.3	0.0	1.7	97.0
		1年	53.5	43.7	0.0	0.0	2.8	97.2
		2年	42.3	53.8	2.6	0.0	1.3	96.1
		3年	66.3	31.3	1.3	0.0	1.3	97.6

- ・概ね、良好な状態である。
- ・あいさつについては、地域の方からも「北中の生徒はよくあいさつをしてくれる」という声をいただいている。あいさつは人間関係のスタートでもあるので、今後は、より気持ちをこめてあいさつできるように指導していきたい。
- ・行事への取組については、保護者の方からも評価が得られている。行事を通して豊かな経験をさせることが生徒一人ひとりの成長を促すことにつながる。今後は、今以上に、一つ一つの行事の目的や生徒のどんな面を伸ばさせていくかといったことについて、教職員が共通理解を深めながら、生徒と教職員が力を合わせて、学校が一つとなって行事に取り組んでいきたい。
- ・さらに本校の特色として、教職員全体で取組を推進していけるように、意識を高めていきたい。また、取組の質についてもさらに高められるように、PDCAサイクルを活用していく。

### 3 まとめ

#### <成 果>

- ・教職員による自己評価アンケートでは、教職員が日頃から高い課題意識を持って教育活動に努めている様子うかがえた。
- ・生徒アンケートでは、本校の生徒の実態を把握でき、改善策の方向性や今後の教育活動の在り方を考えていく機会を得ることができた。
- ・保護者アンケートでは、本校の教育活動についての保護者の捉え方や見方を把握することができ、今後の教育活動を展開していく上で有効であった。

#### <課 題>

- ・いくつかの項目において、教職員と生徒及び保護者の捉え方や認識に差が見られた。そうした点については、本校の教育活動を見つめ直す材料とするとともに、学校の活動がよりわかりやすく保護者に伝わるよう、情報の発信の仕方等もさらに工夫していきたい。
- ・改善を図る必要のある項目については、管理職だけでなく、教職員全員で課題を共有し知恵を出し合って改善策を考えるとともに、実施にあたっては、学校全体で合意形成を行い、チームとして取り組んでいく。また、即時に結果が出なくても継続して粘り強く取り組みを進めたい。
- ・今年度の教育活動の成果と課題を教職員で共有し、次年度以降の学校生活全体の向上につながるように、PDCAサイクルを有効に生かしていきたい。